

冬の実験教室参加者募集

集まれ Do! サイエンス

開催日: 12月4日(日)、11日(日)

会 場: 山梨大学工学部キャンパス



山梨大学では、女子中高生の皆さんにもっと「工学」に興味をもっていただき、将来の女性研究者や女性エンジニアの候補となっただけになるよう、今年も「集まれ Do! サイエンス」を開催します。その一環として12月4日(日)と11日(日)の2日間にわたり実験教室を開催します。どの実験も参加者が実際に作ったり、調べたりしながら楽しめるようになっています。一人でも、あるいは友達や姉妹、お母さん、お父さんと一緒に参加することができます。ふるってご応募ください。参加は無料になっています。

実験教室プログラム

2011年12月	午前(A)	午後(B)
	9:30~12:30	13:30~16:30
4日	(A-1)地震や風による揺れと付き合いよう! (A-2)光を操る!	(B-1)音や振動のいろいろ実験!
11日	(A-3)放射線を見てみよう/測ってみよう!	(B-2)廃食用油からバイオ燃料を作ろう!
	(AB)マグロのDNA鑑定! ~コンビニのネギトロ巻きに入っているマグロは何マグロ? ~ (1日)この実験コースについては、裏面の*を参照して下さい。	

【参加申し込み方法】

参加ご希望の方は、参加実験番号・氏名・住所・学校名・学年・連絡先(TEL・FAX・Eメール等)を郵便・FAX・Eメールのいずれかにより下記までお知らせください。

募集定員: 中学1年生から高校3年生までの女子中高生及び保護者。各実験教室定員は、A-1が20名、A-2が20名、A-3が10名、B-1が10名、B-2が30名、ABが10名です。

締 切: 11月30日(水)まで ただし先着順に受け付け定員になり次第締めきります。

問い合わせ・申込先: 〒400-8511 甲府市武田4-3-11 山梨大学工学部 Do!サイエンス係

TEL: 055-220-8402 FAX: 055-220-8781

Eメール: riezon@yamanashi.ac.jp

(収集した個人情報は、本事業以外に使用することはありません。)

実験教室プログラムの概要

12月4日

A-1	地震や風による揺れと付き合いよう！
9:30～12:30	地震や風で建物などが大きく揺れるのはどのようなときか、また、その揺れを抑えるために水や振り子が役に立つことなどを模型実験で調べます。
A-2	光を操る！
9:30～12:30	人間の目で感じるできない偏光をミツバチなどの昆虫はそれを感じ、生活に利用しています。偏光子も使って光を操ることで、偏光光を感じてみましょう。
B-1	音や振動のいろいろ実験！
13:30～16:30	普段は目に見えない音や振動を、工夫して見えるようにします。振動を利用したおもちゃを作ります。

12月11日

A-3	放射線を見てみよう／測ってみよう！
9:30～12:30	放射線は普段は「見えない・味がしない・感じない」存在ですが、身近に存在します。そんな放射線を霧箱で捕らえて見てみます。
B-2	廃食用油からバイオ燃料を作ろう！
13:30～16:30	大学の廃食用油を回収し、BDP精製装置を稼働して実施にBDP燃料を作ります。さらに、ナタネやひまわりの搾油も行います。資源循環ものづくりを環境実践を通して学びます。
AB	マグロのDNA鑑定～コンビニのネギトロ巻きに入っているマグロは何マグロ？～
9:30～16:30	コンビニの「ネギトロ巻き」に使われているマグロがどんな種類のマグロなのかをDNAで鑑定します。 注)実験で使う「ネギトロ巻き」は試食できませんので、予めご了承ください。

* 12/11AB の実験教室は、午前と午後を通して行います。

申込用紙（下記に必要事項をご記入のうえ、表面の申込先までFAXあるいは封書にてお送り下さい。）

参加実験番号			
氏 名			
住 所			
学 校 名		学 年	
連 絡 先	電話・FAX・Eメール		